

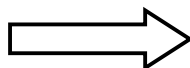
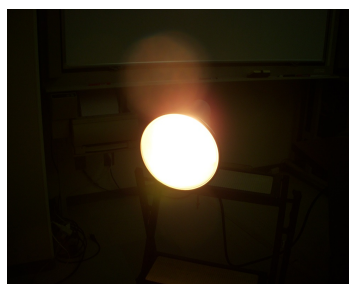
## 超光源対応ワイドダイナミックレンジカメラ STC-824WDR



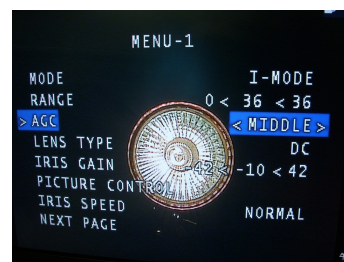
ARC/CO2/TIG 溶接または炉のようなとても明るい光源を可視化するために設計されたワイドダイナミックレンジカメラです。たとえば、アーク溶接では強烈な紫外線を発生します。アークプラズマの内部では、強力光の放出(輝線スペクトル)と、連続波長の光(連続 スペクトル)が放出されます。現象の観察をするカメラの場合、CCDカメラの感光感度範囲は 300 - 1000 nm 程度であり、そのダイナミックレンジは  $10^3$  程度が一般的です。アークから放射される光の総和は熱放射光の  $10^3$  倍以上であり、熱放射による光とアークからの光を同時観測することは不可能です。超光源対応ワイドダイナミックレンジカメラ STC-824WDR CMOS カメラは CCD カメラよりダイナミックレンジが広く(max120dB)、放射強度の測定に適していることを応用して光源の可視領域(700-10000nm)の感光範囲を積分してクリアなハレーションの少ない映像をモニタリングすることができます。

- 500W ハロゲンランプを 2m の距離で正面から映した映像です。

高感度ノーマル WDR カメラ

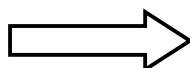
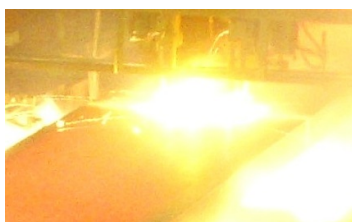


STC-824WDR



- 連続鋳造でのガスカッター分塊の状況を映した映像です。

高感度ノーマル WDR カメラ

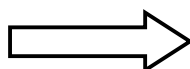


カメラ STC-824WDR



- 電気炉の湯面

高感度ノーマル WDR カメラ



カメラ STC-824WDR

